



# 栃木県の経済情勢報告

令和8年8月5日

財務省関東財務局  
宇都宮財務事務所

お問い合わせ先  
宇都宮財務事務所 財務課  
電話番号 028-346-6301 (直通)

## 1. 総論

### 【総括判断】「県内経済は、緩やかに回復しつつある」

| 項 目  | 前回（8年4月判断） | 今回（8年7月判断）  | 前回比較                                                                                |
|------|------------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 総括判断 | 持ち直している    | 緩やかに回復しつつある |  |

（注）8年7月判断は、前回8年4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

#### （判断の要点）

個人消費は、回復しつつある。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、持ち直しのテンポが緩やかになっている。

#### 【各項目の判断】

| 項 目    | 前回（8年4月判断）         | 今回（8年7月判断）         | 前回比較                                                                                  |
|--------|--------------------|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 個人消費   | 緩やかに回復しつつある        | 回復しつつある            |   |
| 生産活動   | 横ばいの状況にある          | 緩やかに持ち直しつつある       |  |
| 雇用情勢   | 持ち直しのテンポが緩やかになっている | 持ち直しのテンポが緩やかになっている |  |
| 設備投資   | 7年度は増加見込みとなっている    | 8年度は増加見込みとなっている    |  |
| 企業収益   | 7年度は減益見込みとなっている    | 8年度は減益見込みとなっている    |  |
| 企業の景況感 | 「下降」超となっている        | 「下降」超となっている        |  |
| 住宅建設   | 前年を上回っている          | 前年を下回っている          |  |
| 公共事業   | 前年を下回っている          | 前年を上回っている          |  |

#### 【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の影響を引き続き注視する必要がある。また、金融資本市場の変動の影響などに注意する必要がある。

## 2. 各論

### ■ 個人消費 「回復しつつある」

百貨店・スーパー販売額、コンビニエンスストア販売額、ドラッグストア販売額、家電大型専門店販売額、ホームセンター販売額はいずれも前年を上回っている。乗用車新車登録届出台数は前年を上回っている。また、宿泊や飲食サービスについては回復しつつある。このように、個人消費は回復しつつある。

#### (主なヒアリング結果)

- 物価上昇の影響により、生鮮品等の日常消費では節約志向の高まりが伺える一方で、時計・宝飾品等の高額商品の売上げは引き続き好調。イベントや高額品といった生活に趣向性をもたらす分野への消費が多くみられる。(百貨店・スーパー)
- 節約志向が継続する一方、ゴールデンウィークや母の日などのオケージョン需要が堅調で、大人数用惣菜などの関連商品の売上げが伸びた。(百貨店・スーパー)
- 通常サイズより大きい高付加価値商品の好調により、客単価が上昇し、売上げも増加した。(コンビニエンスストア)
- 日用雑貨は節約志向により洗剤、紙類の大容量商品が人気。また、中東情勢悪化の直後からトイレットペーパーやティッシュが大きく売れている。(ドラッグストア)
- 2027年の省エネ基準引上げを見据えた買い替え需要の前倒しによりエアコンの売上げが好調。低価格帯の製品を選ぶ消費者も一定数いるものの、これを機に省エネ性能の高い高価格帯の製品を購入する消費者の方が多い。(家電量販店)
- 塗料、ごみ袋などの石油関連商品が不足するという報道を受け、先買い需要が発生したため、売上げが伸びた。(ホームセンター)
- 顧客の自動車購入意欲が底堅く、メーカーからの供給も増加傾向にあるため、売上台数が増加している。(自動車販売)
- 低価格帯商品を拡充したことで、客単価は抑制されたものの、客数が増加し、売上げは伸びている。(飲食サービス)
- 客足は世の中の動きに左右されることなく堅調に推移しており、平日・休日ともに受入れ可能な部屋数はほぼ全て埋まっている。(宿泊)

### ■ 生産活動 「緩やかに持ち直しつつある」

鉱工業生産指数を業種別にみると、金属製品、輸送機械などが低下している一方、生産用機械、化学などが上昇していることから、全体としては、緩やかに持ち直しつつある。

- 人手不足を背景に、業務効率化を目的として当社製品を導入する企業が増加しており、生産量は堅調に推移している。(生産用機械)
- 中東情勢の影響により、不安を抱えた企業が在庫を積み増そうとする動きが生じているため、建築用塗料の生産量が増加している。(化学)
- 建築コストの上昇により、建設規模の縮小など計画見直しが行われており、その影響で当社製品の需要が低下し、生産量も減少している。(金属製品)

### ■ 雇用情勢 「持ち直しのテンポが緩やかになっている」

企業は人手不足の状況にあるものの、有効求人倍率は低下しており、新規求人数は減少している。雇用情勢は、持ち直しのテンポが緩やかになっている。

- 人員確保のために午前のみ・午後のみといった雇用形態の多様化を進めており、その効果もあって適正人員を確保できている。(製造)
- 人手不足に対応して特定技能外国人の雇用を増やすほか、語学教育を行い定着率の向上を図っている。(小売)

### ■ 設備投資 「8年度は増加見込みとなっている」 (全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」8年4～6月期

- 8年度の設備投資計画額をみると、製造業では前年比 21.2%の増加見込み、非製造業では同 9.0%の増加見込みとなっており、全産業では同 18.0%の増加見込みとなっている。

### ■ 企業収益 「8年度は減益見込みとなっている」 (全規模) 「法人企業景気予測調査」8年4～6月期

- 8年度の経常利益(除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」)をみると、製造業では前年比 3.9%の減益見込み、非製造業では同 4.9%の減益見込みとなっており、全規模では同 4.2%の減益見込みとなっている。

### ■ 企業の景況感 「『下降』超となっている」 (全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」8年4～6月期

- 企業の景況判断 BSI を現状判断についてみると、全規模・全産業で「下降」超となっている。なお、先行きについて、全規模・全産業でみると、8年7～9月期は「下降」超で推移する見通しとなっている。

### ■ 住宅建設 「前年を下回っている」

- 新設住宅着工戸数をみると、持家は前年を上回っているが、貸家、分譲住宅は前年を下回っており、全体として前年を下回っている。

### ■ 公共事業 「前年を上回っている」

- 前払金保証請負金額をみると、国、県、市町のいずれも前年を上回っており、全体として前年を上回っている。

### ■ 企業倒産 「倒産件数及び負債総額は前年を上回っている」



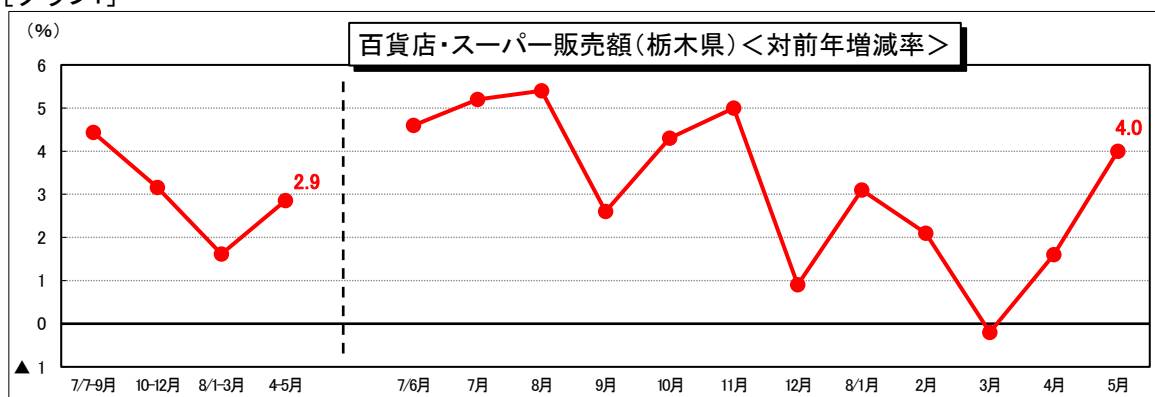
# 栃木県の経済情勢報告

## 資 料 編

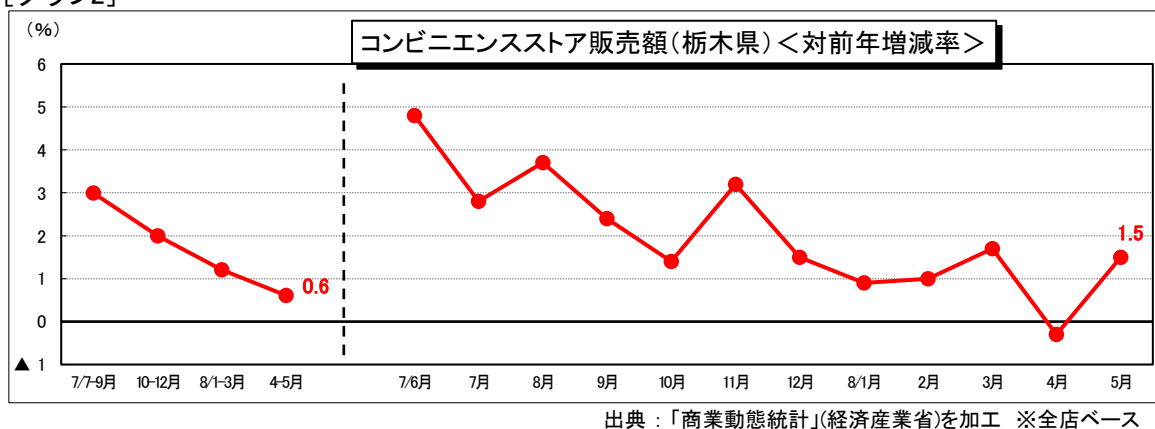
## 1. 個人消費

回復しつつある

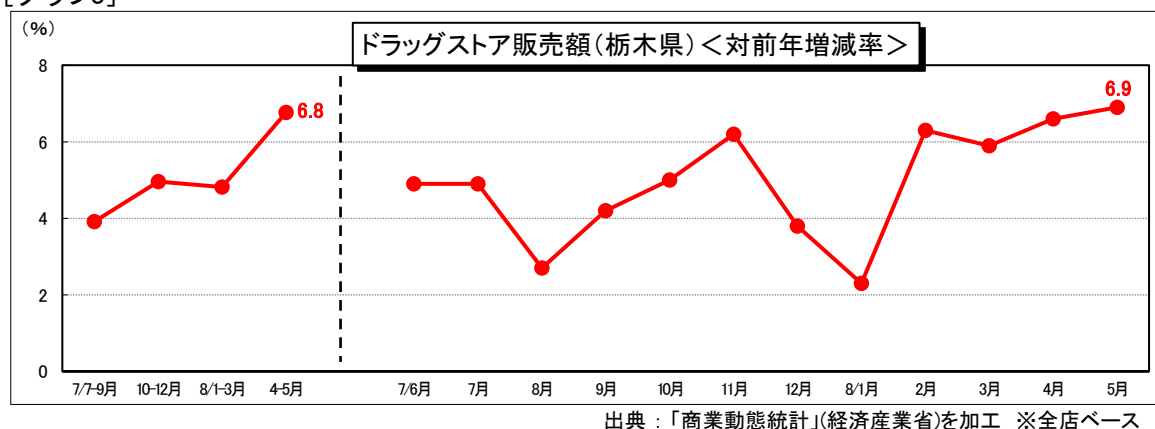
[グラフ1]



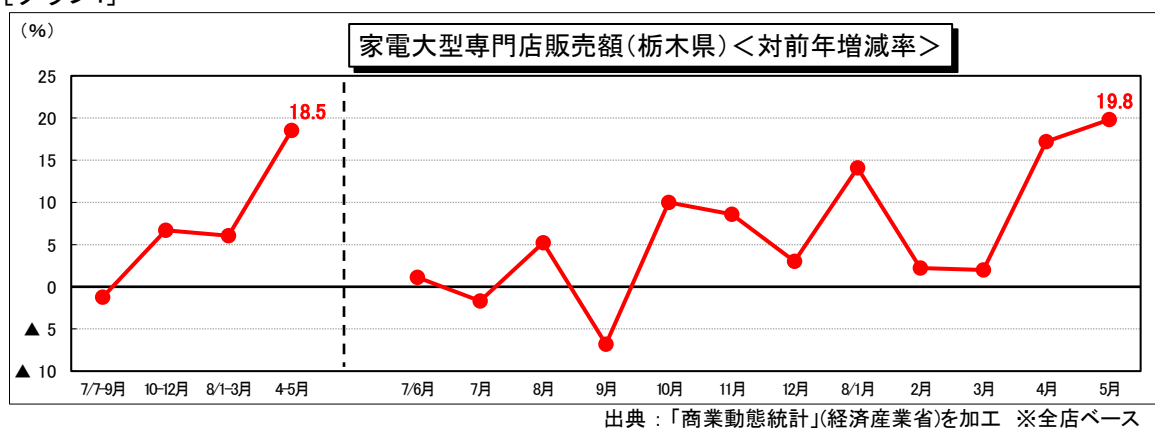
[グラフ2]



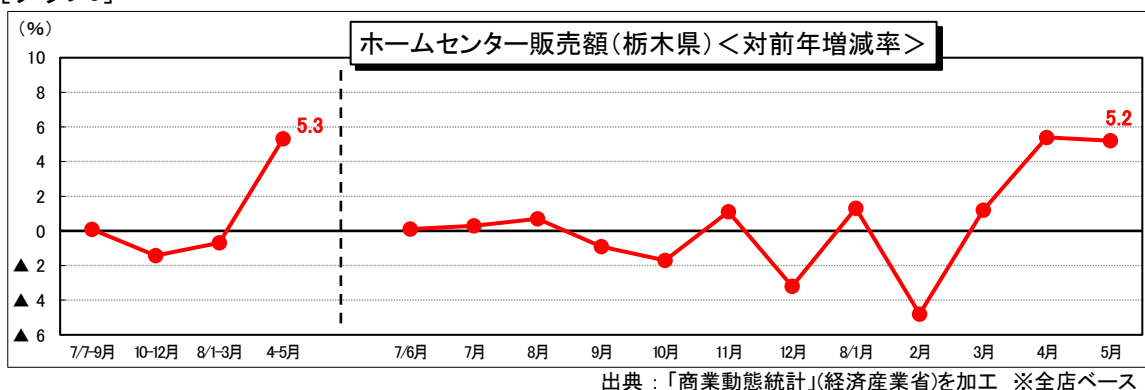
[グラフ3]



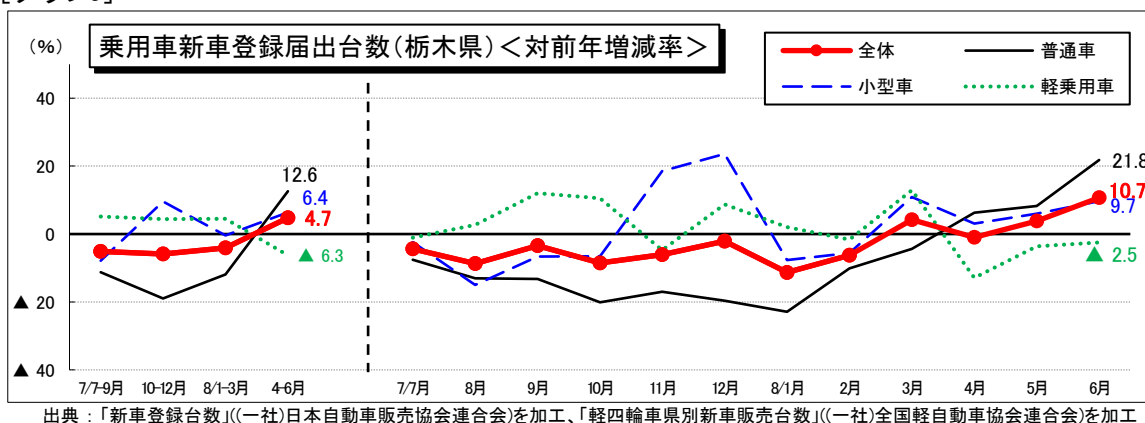
[グラフ4]



[グラフ5]



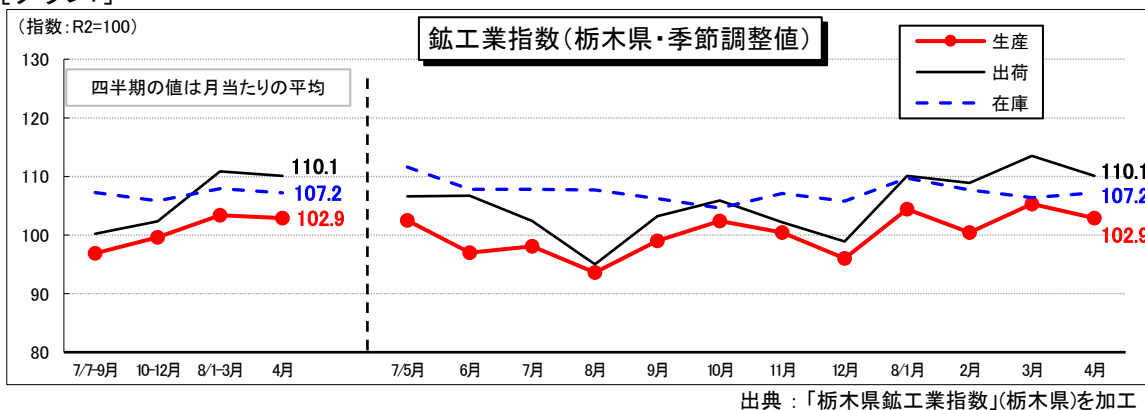
[グラフ6]



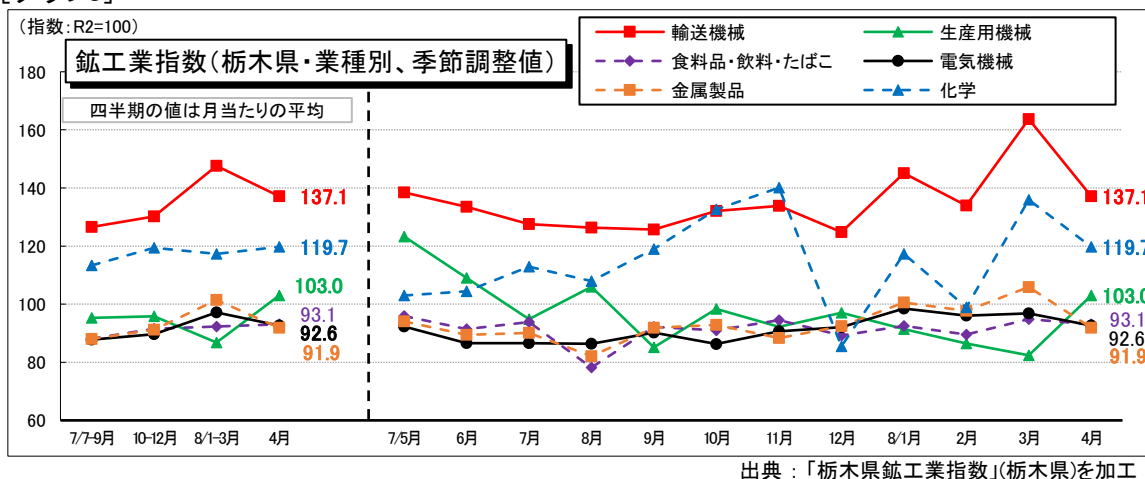
## 2. 生産活動

緩やかに持ち直しつつある

[グラフ7]



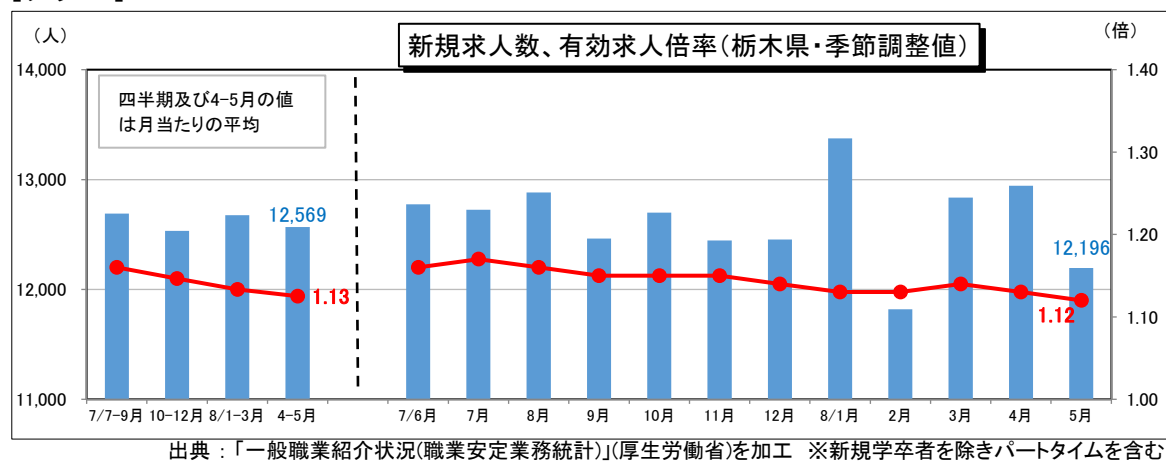
[グラフ8]



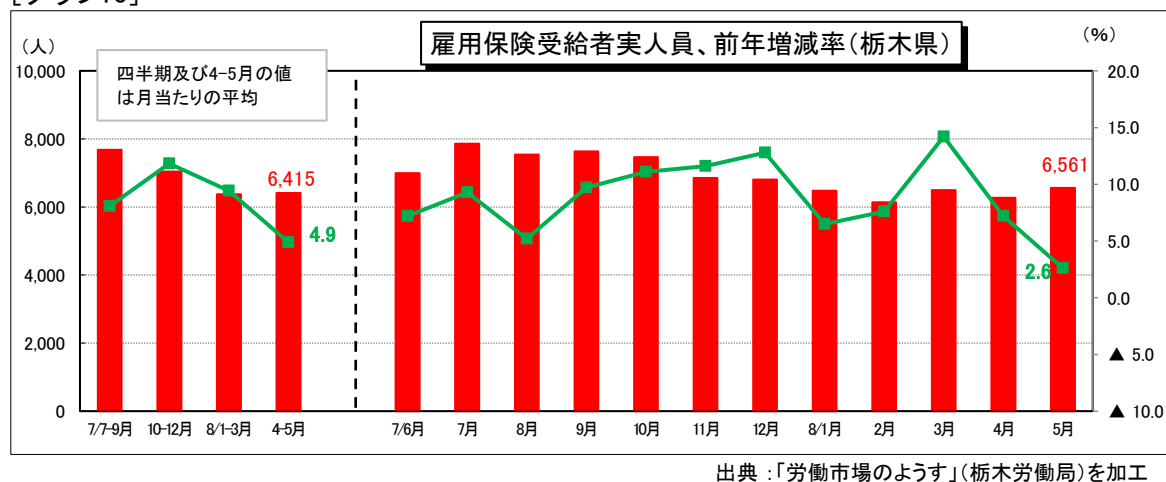
### 3. 雇用情勢

持ち直しのテンポが緩やかになっている

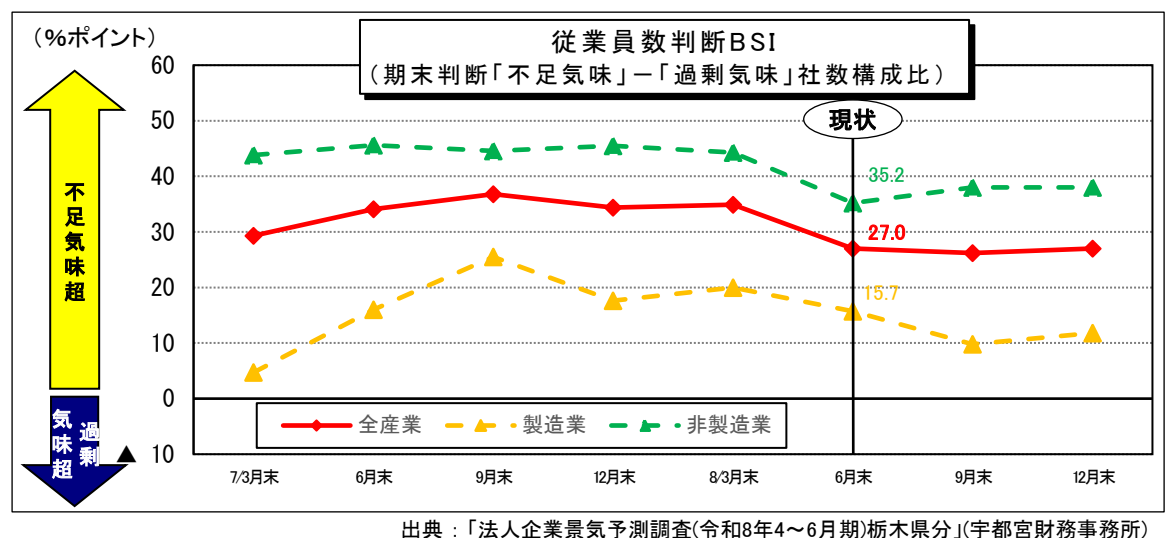
[グラフ9]



[グラフ10]



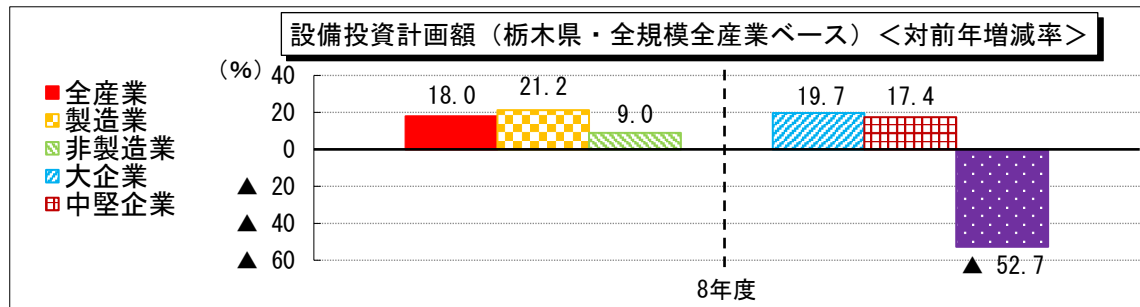
[グラフ11]



#### 4. 設備投資

8年度は増加見込みとなっている

[グラフ12]

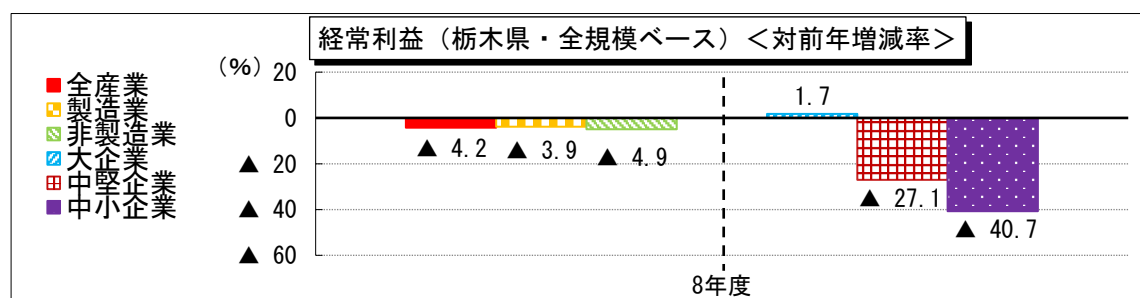


出典：「法人企業景気予測調査(令和8年4～6月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

#### 5. 企業収益

8年度は減益見込みとなっている

[グラフ13]

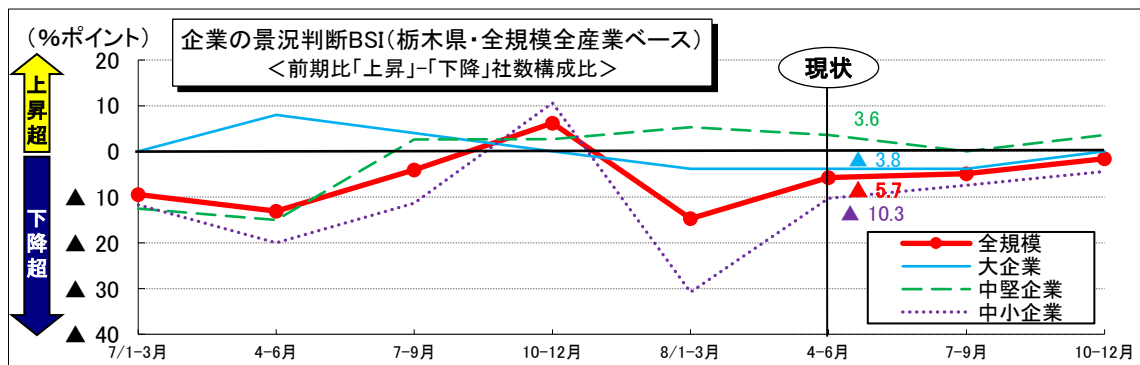


出典：「法人企業景気予測調査(令和8年4～6月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

#### 6. 企業の景況感

「下降」超となっている

[グラフ14]

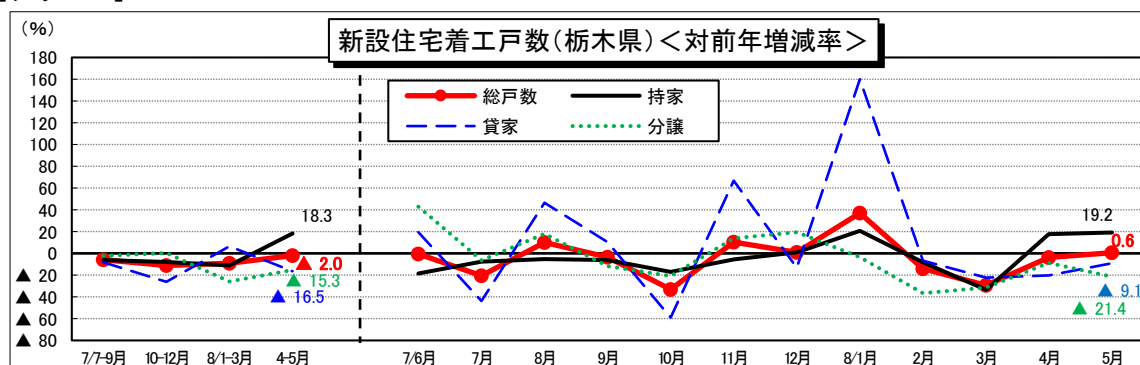


出典：「法人企業景気予測調査(令和8年4～6月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

#### 7. 住宅建設

前年を下回っている

[グラフ15]

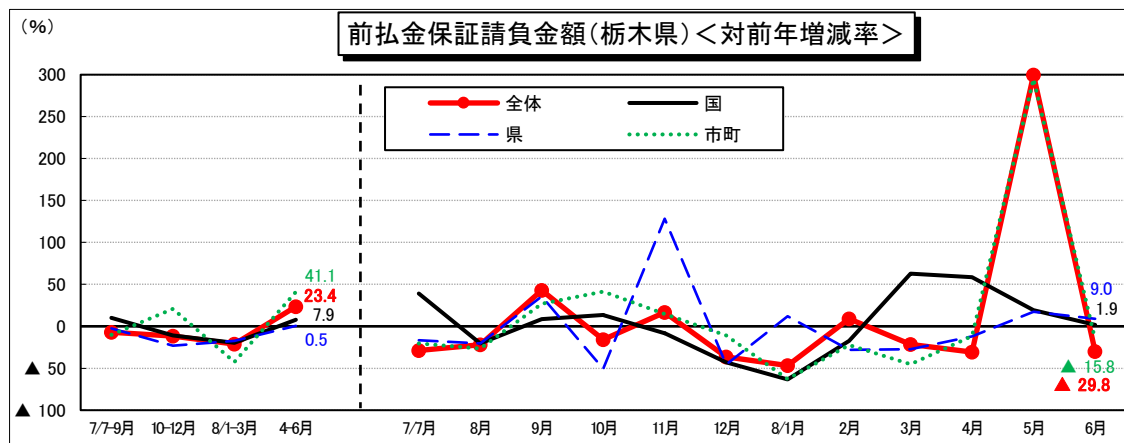


出典：「住宅着工統計」(国土交通省)を加工

## 8. 公共事業

前年を上回っている

[グラフ16]

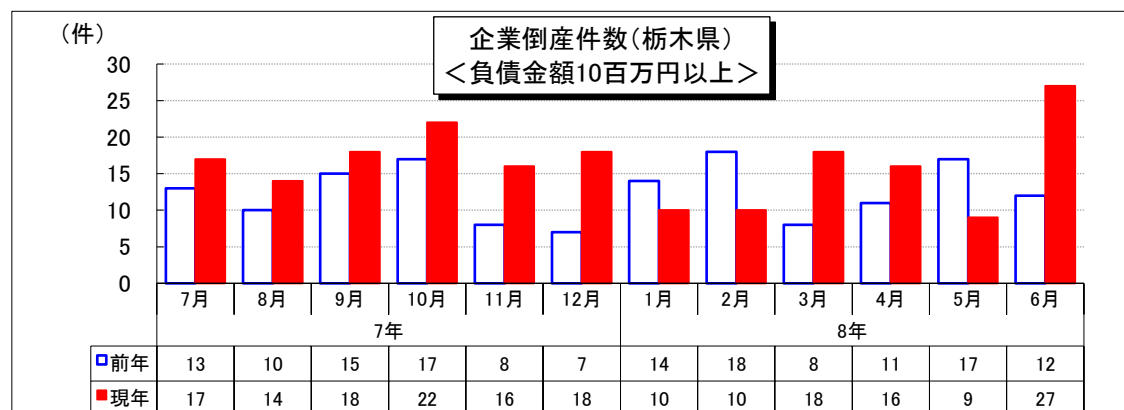


出典：「公共工事前払金保証統計」(北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株))を加工

## 9. 企業倒産

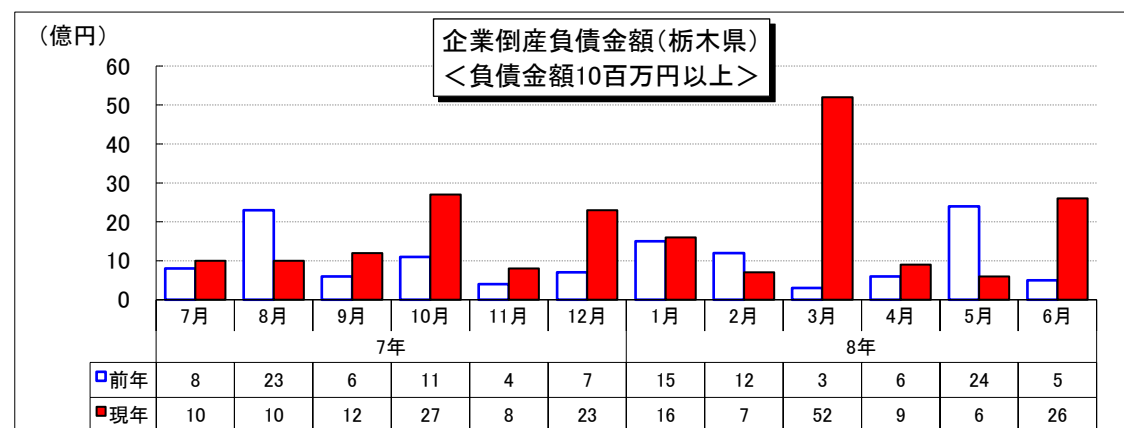
倒産件数及び負債総額は前年を上回っている

[グラフ17]



出典：「栃木県内企業倒産整理状況」(株)東京商工リサーチ 宇都宮支店)を加工

[グラフ18]



出典：「栃木県内企業倒産整理状況」(株)東京商工リサーチ 宇都宮支店)を加工